



4月を迎え、秋田にも少しずつ春の気配が感じられるようになりました。

今年も桜の開花が話題になる季節となり、街がやわらかなさくら色に包まれるのが今から楽しみです。

新年度のスタートで何かとお忙しい頃かと思いますが、

長い冬を越えて咲く桜のように、明るく前向きな気持ちで過ごせればと願っております。



4月は新入社員の入社や部署の異動など、組織が新体制になることが多い時期です。そんな新年度に再確認したい「組織の防御力」について、今回は【AIの悪用やサプライチェーン攻撃に対する取り組み】と【新入社員・異動者への「AIリテラシー教育」の重要性】の観点から、それぞれ是非取り組みたいポイントを紹介いたします。

この機会に改めてセキュリティについて見直すきっかけにして頂けると幸いです。



Point 1



2026年の脅威に備える：新年度に再確認したい「組織の防御力」

巧妙化する最新のセキュリティ脅威から組織を守るため、
新年度のスタートに合わせて「3つの重点ポイント」を再確認しましょう。

AIの悪用による 巧妙な攻撃への警戒



IPAの「10大脅威 2026」
において、AIを悪用した
攻撃が上位にランクイン
しています。

サプライチェーン攻撃への 具体的な備え



自社のみならず、取引先や
委託先を含めたネットワ
ーク全体の防御が不可欠
です。

4月の新体制に合わせた 「3つのポイント」



新年度の始まりである今、
組織全体の防御力を高め
るための具体的な対策を
優先して実施します。

先月号でご紹介したIPA「情報セキュリティ10大脅威 2026」では、“AIの悪用”や“サプライチェーン攻撃”が上位にランクインしました。これらに対し、新体制となる4月に優先して取り組みたい点が、以下3つです。

① ID・パスワードの徹底管理

退職者や異動者のアカウント削除、新入社員への多要素認証（MFA）設定等を確実にいきましょう。

② システムの脆弱性対策

OSやソフトウェアを最新の状態に保つことは、サイバー攻撃を防ぐ最も有効な手段の一つです。

③ AI利用ルールの周知

新しく入ったメンバーを含め、社内での「生成AI利用ガイドライン」を改めて共有し、機密情報の入力を防ぎましょう。

▼お問い合わせはこちらまで！▼

Tel:018-865-7400 Fax:018-865-7401

〒010-0948 秋田市川尻新川町9-35

Point 2



新入社員・異動者への「AIリテラシー教育」の重要性

「精巧な偽メール」への警戒



生成AIによる自然な文章
日本語の違和感が減少
慎重な確認が必要

情報の「入力」
ルールの徹底

指示文に機密を含めない
具体的な禁止事項の周知

「最強の補助者」
としての活用

業務を支えるパートナー
安全に使いこなす
組織のDXを加速

「新たな脅威」
への感度向上

ディープフェイク
巧妙なサイバーリスク
リスクを正しく認識

新しくチームに加わるメンバーが、安全かつ効果的にITツールを使いこなせるよう、以下の視点での指導が重要です。

●「精巧な偽メール」への警戒

生成AIの普及により、詐欺メールは違和感のない自然な文章で作成されるようになってきました。従来の「日本語がおかしい」という基準だけでは判別が難しいため、より慎重な確認が必要です。

●情報の「入力」ルールの徹底

プロンプト（指示文）を入力する際、不用意に機密情報や他者の著作物を含めないよう、組織内での具体的な禁止事項を周知徹底してください。

●「最強の補助者」としての活用

AIを単に遠ざけるのではなく、業務を支える革新的なパートナーとして安全に使いこなすリテラシーを育むことが、組織全体のDX（業務の改善）を加速させます。

●「新たな脅威」への感度向上

ディープフェイクなどの技術を用いた、これまでにない巧妙なサイバーリスクが顕在化していることを正しく認識する必要があります。

社内に、
ITがわかる
人材を
育てましょう

“社内のIT人材育成”は、

【DX学校 秋田中央校】の弊社へご相談ください！

DX
学校



お問い合わせは
QRコードから



▼お問い合わせはこちらまで！▼

Tel:018-865-7400 Fax:018-865-7401

〒010-0948 秋田市川尻新川町9-35